



2023年2月14日

各位

会社名 株式会社イー・ロジット
代表者名 代表取締役社長CEO 角井 亮一
(コード番号：9327 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役執行役員CFO
兼経営管理部長 堀池 康夫
(TEL. 03-3253-1600)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表した2023年3月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。また、未定として公表しておりました2023年3月期の期末配当予想につきまして、下記のとおり修正することを決定しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2023年3月期 通期業績予想数値の修正 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	13,342	101	102	71	20.41
今回修正予想 (B)	12,854	△349	△344	△577	△165.16
増減額 (B-A)	△488	△450	△447	△648	
増減率 (%)	△3.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	12,208	△195	△190	△342	△98.80

(修正の理由)

当第3四半期累計期間において、売上高につきましては、既存顧客の出荷数量の減少に加え、新規顧客の獲得が計画未達となり、出荷数量が当初の計画を下回り、出荷作業料収入が減少しました。特に繁忙期とされる12月度の売上高は前年の水準及び計画を大きく下回るものとなりました。

利益面につきましては、売上計画の達成を前提としてフルフィルメントセンター内作業スタッフ等のリソースを確保しておりましたが、売上高が計画を下回ったことにより、人件費のほか水道光熱費の上昇分等を吸収できず、営業利益、経常利益、当期純利益についても当初の計画を下回る見込みとなりました。

このほか、第4四半期会計期間において、当社が保有するフルフィルメントセンターの移転費用等を特別損失として計上する見込みです。

このような状況を勘案し、2023年3月期の通期業績予想を上記のとおり修正いたしました。

2. 配当予想の修正について

	年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2022年5月13日発表)	円 銭 —	円 銭 未定	円 銭 未定
今 回 修 正 予 想	—	0.00	0.00
当 期 実 績	0.00		
前 期 実 績 (2022年3月期)	0.00	0.00	0.00

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題の一つとして捉えており、経営成績及び財務状況等を総合的に勘案し、株主還元策として安定的に配当を実施していく方針であります。

2023年3月期の期末配当につきましてはこれまで未定としておりましたが、前述のとおり当期純損失を計上する見込みであること等を総合的に勘案した結果、誠に遺憾ではございますが無配とさせていただきます。

株主の皆様には、深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期に復配できるように努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の予想数値は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上